



Hewlett Packard
Enterprise

**HPE ProLiant Gen10 サーバー、ProLiant Gen10 Plus サーバー、および HPE Synergy 用 UEFI システムユーティリティおよびシェルリリースノート
(2020 年 3 月)**

ご注意

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett Packard Enterprise 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、Hewlett Packard Enterprise から使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアドキュメンテーション、および商業用製品の技術データ (Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items) は、ベンダー標準の商業用使用許諾のもとで、米国政府に使用許諾が付与されます。

他社の Web サイトへのリンクは、Hewlett Packard Enterprise の Web サイトの外に移動します。Hewlett Packard Enterprise は、Hewlett Packard Enterprise の Web サイト以外の情報を管理する権限を持たず、また責任を負いません。

商標

Microsoft[®]および Windows[®]は、米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

Intel[®]、インテル、Itanium[®]、Pentium[®]、Intel Inside[®]、および Intel Inside ロゴは、インテルコーポレーションまたはその子会社のアメリカ合衆国およびその他の国における商標または登録商標です。

UEFI[®]は UEFI Forum, Inc.の登録商標です。

Linux[®]は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。

リリースノート

説明

HPE ProLiant Gen10 サーバー、ProLiant Gen10 Plus、および HPE Synergy コンピュートモジュールには、システム ROM に内蔵された UEFI (Unified Extensible Firmware Interface) システムユーティリティが組み込まれています。

HPE ProLiant Gen10 サーバー、ProLiant Gen10 Plus、および HPE Synergy モジュールは、UEFI 仕様のバージョン 2.7 (<http://www.uefi.org/specifications> で入手可能) および UEFI クラス 2 のシステムファームウェアに適合しています。

UEFI システムユーティリティを使用すると、次のような広範な構成作業を実行できます。

- ・ システムデバイスと取り付けられているオプションの構成
- ・ システム機能の有効化および無効化
- ・ システム情報の表示
- ・ プライマリブートコントローラーまたはパーティションの選択
- ・ メモリオプションの構成
- ・ 内蔵 UEFI シェルや Intelligent Provisioning のような他のプリブート環境の起動

詳しくは、以下を参照してください。

- ・ **重要 UEFI 要件** (Hewlett Packard Enterprise の Web サイト : [Hewlett Packed Enterprise Information Library](#))
- ・ UEFI の仕様 (<http://www.uefi.org/specifications>)

バージョンのアップデート

バージョンのアップデートについて詳しくは、SPP ドキュメントページ (http://www.hpe.com/jp/servers/spp_dl#tab=TAB4) を参照してください。

SPP ドキュメントページで、SPP ドキュメントセクションに移動し、Gen10 Service Pack for ProLiant 2019.12.0 プロダクション SPP バージョンのコンポーネントリリースノートを開きます。

BIOS - システム ROM セクションで、以下のバージョンアップデートを見つけることができます。

- ・ 重要な注意
- ・ 前提条件
- ・ 問題の修正
- ・ 機能強化

製品モデル

このリリースは、すべての ProLiant Gen10 サーバー (HPE ProLiant MicroServer Gen10 は除く)、ProLiant Gen10 Plus、および HPE Synergy コンピュートモジュールに適用されます。



オペレーティングシステム

オペレーティングシステムおよび仮想化ソフトウェアのサポートについては、<http://www.hpe.com/servers/ossupport> の OS サポートサイトを参照してください。

セキュアブートは、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2016、Windows Server 2019 および Linux の最新バージョンを実行するシステムで使用できます。

言語

このリリースでサポートされる言語は、英語、日本語、および簡体字中国語です。

ファームウェアまたはシステム ROM のアップデート

ファームウェアまたはシステム ROM をアップデートするには、以下のいずれかの方法を使用します。

- ・ システムユーティリティのファームウェアのアップデートオプション。
- ・ 内蔵 UEFI シェルの fwupdate コマンド。
- ・ Service Pack for ProLiant (SPP)
- ・ HPE オンラインフラッシュコンポーネント
- ・ Moonshot Component Pack

システムユーティリティからのファームウェアのアップデート

システム BIOS、NIC、ストレージカードなどのシステムのファームウェアコンポーネントをアップデートするのにファームウェアのアップデートオプションを使用します。

手順

1. Hewlett Packard Enterprise サポートセンターから、ご使用のサーバーのシステム ROM フラッシュバイナリコンポーネントにアクセスします。
2. バイナリファイルを USB メディアまたは iLO 仮想メディアにコピーします。
3. メディアをサーバーに接続します。
4. システムユーティリティを起動し、**内蔵アプリケーション > ファームウェアのアップデート**を選択します。
5. デバイスを選択します。
ファームウェアのアップデート画面に、現在使用中のファームウェアバージョンを含め、選択したデバイスの詳細が表示されます。
6. **ファームウェアファイルを選択**を選択します。
7. ファイルエクスプローラーのリストからフラッシュファイルを選択します。
ファームウェアファイルがロードされ、**ファームウェアのアップデート**画面の**ファームウェアファイルを選択**フィールドにファイルの詳細が表示されます。
8. **イメージの説明**を選択し、**ファームウェアイメージ**を選択します。

デバイスは、複数のファームウェアイメージを持つことができます。

9. **ファームウェアのアップデートを開始**を選択します。

ブート方法の作成

ブート方法の作成について詳しくは、<https://www.hpe.com/info/UEFI/docs>にある HPE ProLiant Gen10、ProLiant Gen10 Plus サーバー、および HPE Synergy 用 UEFI システムユーティリティユーザーガイドを参照してください。

バックアップおよびリストア設定の変更

バックアップファイルには、シリアル番号と製品 ID 情報が含まれます。バックアップからリストアする場合、この情報をシステムに適用するかどうかを求められます。バックアップを使用して新しいシステムをセットアップする場合は、シリアル番号と製品 ID のリストアを省略できます。

デバイス暗号化設定を変更するには、**システム構成 > BIOS/プラットフォーム構成 (RBSU) > サーバーセキュリティ > デバイス暗号化オプション > デバイス暗号化移行オプション**にアクセスします。

手順

1. システムユーティリティ画面で、**システム構成 > BIOS/プラットフォーム構成 (RBSU) > システムデフォルトオプション > バックアップおよびリストア設定**を選択します。
2. 次のいずれかを選択します。
 - a. **バックアップ**
 - b. **リストア**
3. 手順に従って、バックアップファイルがある場所に移動するか、バックアップファイルを作成する場所に移動します。

注記: バックアップをリストアする場合、バックアップファイルは .json か .zip ファイルである必要があります。

4. **操作を開始**をクリックします。

HTTP ブートが期待どおりに動作しない

症状

HTTP ブートを使用して起動するように構成されているサーバーが正しく起動できません。

原因

一般的な原因は次のとおりです。

- ・ オペレーティングシステムが HTTP ブートをサポートしていません。
- ・ HTTP ブートが正しく構成されていません。



アクション

1. OS のドキュメントを参照して、HTTP ブートをサポートしている OS かどうか確認してください。
2. HTTP ブートが正しく構成されていることを確認します。詳しくは、<https://www.hpe.com/info/UEFI/docs> にある HPE ProLiant Gen10、ProLiant Gen10 Plus サーバー、および HPE Synergy 用 UEFI システムユーティリティユーザーガイドの HTTP サポートの設定を参照してください。

VMware は、インテル TXT で構成されていると、動作を停止する

症状

インテル トラステッド エグゼキューション テクノロジー (TXT) が有効で TPM 1.2 モードの Trusted Platform Module (TPM) が有効になっているシステムが構成されていると、VMware は動作を停止する可能性があります。

原因

この問題は、特定のメモリ構成でのみ見られます。

アクション

この問題について詳しくは、[Hewlett Packard Enterprise サポートセンター](#)にある HPE カスタマーアドバイザリを参照してください。

関連情報

UEFI システムユーティリティおよび内蔵シェルの最新ドキュメントは <https://www.hpe.com/info/ProLiantUEFI/docs> から入手できます。入手できるドキュメントは次のとおりです。

- ・ HPE ProLiant Gen10 サーバー、ProLiant Gen10 Plus サーバー、および HPE Synergy 用 UEFI システムユーティリティおよびシェルリリースノート
- ・ HPE ProLiant Gen10、ProLiant Gen10 Plus サーバー、および HPE Synergy 用 UEFI システムユーティリティユーザーガイド
- ・ UEFI Shell User Guide for HPE ProLiant Gen10, ProLiant Gen10 Plus Servers, and HPE Synergy
- ・ HPE ProLiant Gen10、ProLiant Gen10 Plus サーバー、および HPE Synergy 用 UEFI システムユーティリティおよびシェルコマンドモバイルヘルプ
- ・ UEFI Deployment Guide for HPE ProLiant Gen10, ProLiant Gen10 Plus Servers, and HPE Synergy
- ・ UEFI Shell Quick Reference Card for HPE ProLiant Gen10, ProLiant Gen10 Plus Servers, Servers and HPE Synergy
- ・ HPE ProLiant Gen10 サーバー、ProLiant Gen10 Plus サーバー、および HPE Synergy 用 UEFI 設定クイックリファレンスガイド
- ・ Important UEFI Requirements for HPE ProLiant Gen10, ProLiant Gen10 Plus Servers, and HPE Synergy
- ・ HPE ProLiant Gen10、ProLiant Gen10 Plus サーバー、および HPE Synergy 用の UEFI ワークロードベースパフォーマンスチューニングガイド



システムユーティリティ画面にある QR コードをスキャンすることによって、UEFI System Utilities and Shell Command Mobile Help for HPE ProLiant Gen10 and ProLiant Gen10 Plus Servers を利用できます。

ドキュメントに関するご意見、ご指摘

Hewlett Packard Enterprise では、お客様により良いドキュメントを提供するように努めています。ドキュメントを改善するために役立てさせていただきますので、何らかの誤り、提案、コメントなどがございましたら、ドキュメントフィードバック担当 (docsfeedback@hpe.com) へお寄せください。このメールには、ドキュメントのタイトル、部品番号、版数、およびドキュメントの表紙に記載されている刊行日をご記載ください。オンラインヘルプの内容に関するフィードバックの場合は、製品名、製品のバージョン、ヘルプの版数、およびご利用規約ページに記載されている刊行日もお知らせください。

